

第11回市民協働フェスティバル 市民協働推進課 ☎724・4362

「まちカフェ！」



いいことさがし〜魅力と個性をシェアするまちだ

○日時 12月3日(日)午前10時〜午後4時 ○会場 市庁舎1階〜3階

まちカフェ!シンボリック事業が始まります

市制60周年から東京2020オリンピック・パラリンピック開催までの3年間で、まちカフェ!実行委員会と来場者がつながりながら、まちだの未来を作っていく企画です。

○「まちカフェ!」ってどんな色? みんなで「まちカフェ!」の色を集め、3年間を通してシンボルカラーを決定します。

○みんなで描こう!「まちカフェ!の樹」 葉っぱのスタンプを使って、「まちカフェ!の樹」を彩りましょう。

「寄付チャレ!エリア」を設けます

団体力アップ講座に参加した団体が活動紹介を行う「寄付チャレ!エリア」を、市庁舎1階に設けます。共感シールを使って、市内で活躍している団体を応援しませんか?

地産地SHOWコンサート「耳をすませば町田から」〜実は身近なミュージカル音楽

文化振興課 ☎724・2184

皆さんの人生や生活の中にも溢れているミュージカル音楽。町田市ゆかりのアーティストが、そんな名曲をお届けします。

○時間 正午〜午後0時45分

○会場 市庁舎2階市民協働おうえんルーム

○出演 Bobu、Nana

○定員 70人(先着順)



Bobu



Nana

水素を知ろう!水素カー登場!

環境・自然共生課 ☎724・4391

水素情報館「東京スイソミル」の協力により、水素に関する体験コーナーを設けます。また、市庁舎正面玄関横では水素カーを展示します。

水素カー展示

○時間 午前10時〜午後4時

○会場 市庁舎正面玄関横

水素に関する体験コーナー

○時間 午後1時30分〜4時

○会場 市庁舎2階市民協働おうえんルーム

人工知能を活用した帰宅困難者見守りサービス

市、町田新産業創造センター入居企業の(株)アジラ、富士通(株)が連携して実証実験を実施

産業観光課 ☎724・2129

町田新産業創造センターに入居し、人工知能(AI)を活用した画像認識サービスを提供する株式会社アジラと富士通株式会社が共同で開発した、帰宅困難者を見守るサービスの有用性を検証する実証実験を、9月27日に実施しました。

実験は、町田市と市内の認知症サポーター等が協力し、中心市街地で行いました。

内容は、①認知症サポーターが市街地で撮影(=写真A)した帰宅困難者の画像がモザイク処理され、位置情報と共にスマートフォンの専用アプリでデータ送信される②人工知能(AI)が送信された画像を事前に登録された本人画像と照合する③一致した場合はその位置情報が家族に通知される(=写真B)、というものです。

実験の結果を受け、両社は帰宅困難者を見守るサービスの商品化に向けて、さらに開発を進める予定です。



©2017 FUJITSU Limited

道路功労者表彰を受けました

大戸花の会(春蘭の会) ◀ 木曽商工ネット・金井商店会

道路管理課 ☎724・3257

町田市のアダプト・ア・ロード事業(市と協定を締結した市民ボランティア団体が、道路用地等で清掃や園芸などの管理活動を行う事業)に取り組む「大戸花の会(春蘭の会)」が、9月12日に開催された「夢のみち」フォーラム2017で、公益社団法人日本道路協会から道路功労者表彰を受けました。

この表彰は、道路整備事業の促進、道路の愛護・美化・保全等に尽力した団体や個人に対して毎年行われているもので、町田市のアダプト・ア・ロード事業活動団体は、8年連続の表彰となりました。

大戸花の会は、相原町大戸地域の道路用地で園芸や花壇の管理活動を行っており、市の花壇コンクールにも参加し、沿道を華やかにしています。また、都立公園「大戸緑地」の整備活動や、地元保育園での花植えの指導・協力、フラワーアレンジメント教室や絵手紙教室など地域住民の交流の場づくりも含め、地域に根差して道路環境の美化や啓発に尽力してきたことが高く評価されました。

また、東京都南多摩東部建設事務所から推薦された「木曽商工ネット」が道路功労者国土交通大臣賞、「金井商店会」が道路功労者建設局長賞を受賞しました。

両団体は「東京ふれあいロード・プログラム」に参加し、それぞれ木曽交差点周辺や藤の台団地交番付近の歩道の清掃、植栽帯の花植え等に精力的に取り組み、道路の美化に貢献しています。写真は、9月20日に受賞の報告のため市庁舎を訪れたときのものです。



小山田桜台〜唐木田駅・多摩南部地域病院

ワゴン車による検証運行を行います

交通事業推進課 ☎724・4261

小山田桜台と多摩南部地域病院を結ぶ新しいバス路線の検証運行を、ワゴン車を使用して行います。

この路線は、唐木田駅東バス停留所を経由するため、これまで不便だった小山田桜台と唐木田駅間の交通利便性が向上します。

○運行区間 小山田桜台〜多摩南部地域病院(唐木田駅東経由)

○運行期間 12月18日(月)〜2018年3月30日(金)の月〜金曜日(祝休日を除く)

○運行本数 小山田桜台発=1日17便、多摩南部地域病院発=1日16便

○運賃 乗降区間に応じて大人200円・300円、小児・障がい者手帳保持者100円(ICカード使用可、シルバーパス使用不可)

○乗り継ぎ割引 小山田桜台で路線バスからワゴン車、またはワゴン車から路線バスに乗り継ぐ方は、100円で乗車できます(口頭申告制、ICカード使用不可)。

○乗客定員 10人(車いす利用者乗車時は7人)

○運行事業者 神奈川中央交通株式会社 ※詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

【検証運行とは】

市には、バス路線の新設に関する要望が多く寄せられており、バス事業者と協議を行っています。しかし、利用者数等が課題となり、運行に至らないことが多いのが実情です。

検証運行は、これらの路線の事業継続性を検証するため、市が運行経費の一部を補助して、試験的に一定期間バスを運行するものです。



今号の広報紙は、13万8376部作成し、1部あたりの単価は12円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。